

事業終了日～10日後（※3月1日以前）まで日付をご記入ください。

令和 年 月 日

食品関連製造業生産工程自動化・省力化等支援事業事務局 御中

所在地

申請者 名 称

職・代表者名

交付決定通知書に記載の事務局第1-〇〇〇号をご記入ください。

食品関連製造業生産工程自動化・省力化等支援事業補助金（事業者用）
実績報告書

令和 年 月 日付け第 号により交付決定通知のあった標記補助金に係る事業を下記のとおり完了したので、鹿児島県補助金等交付規則第13条及び食品関連製造業生産工程自動化・省力化等支援事業補助金（事業者用）交付要綱第12条第1項の規定により報告します。

申請時のテーマを転記して下さい。事業成果報告書と同じテーマになっているかご確認ください。

実際の事業実施期間をご記入下さい。終了日が令和7年2月28日以前となっているかご確認ください。

1 補助事業の概要

補助事業のテーマ	
実施期間	年 月 日～ 年 月 日
補助対象経費（事業費総額）	円
補助金交付実績額	円

収支決算書の（B）の金額との相違はないかご確認ください。

2 連絡担当者

所属名		職 名	
氏 名		電 話	
F A X		E-mail	

電話番号・FAX番号・メールアドレス等のお間違いがないかご確認ください。

3 添付書類

- (1) 事業成果報告書（別記第9号様式 別紙1）
- (2) 収支決算書（別記第9号様式 別紙2）
- (3) 補助対象経費の支払いが確認できる書類（領収書、口座等の写し）
- (4) その他事務局が必要と認める書類

**事業成果報告書の記載内容を基に審査を行いますので、
 記入例を十分に確認の上、記載漏れがないようご注意ください。**

第9号様式 別紙1

事業成果報告書

1 申請者の概要

企 業 名				
所 在 地	(本社) 〒 (県内事業所) <input type="checkbox"/> 同上 〒			
代 表 者 氏 名	(役職)		(氏名)	
産 業 分 類 ^{*1}	中分類コード		項目名	
資本金			従業員数 ^{*2}	(※報告時点の従業員数を記載) 人
主な事業内容	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 以下、基本的には申請書の転記で構いません。 変更がある場合は、反映させてください。 </div>			
主要製品の状況	①			
	②			
	③			
過去3年間の国又は県の補助事業の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ①補助事業名等： テーマ： ②補助事業名等： テーマ： ③補助事業名等： テーマ：			

※1 日本標準産業分類（平成25年（2013年）10月改定）の中分類コード、項目を記載してください。

※2 従業員数は「常時使用する従業員」の数を記載してください。詳細は第1号様式別紙2を参

(6) 事業の内容・
実施方法等

「3(5)事業の目的・必要性」で記載いただいた内容を達成するために実際に行った取組について、以下のような内容を含めて具体的に記載してください。

- ・実際に実施した取組の概要（新製品・新技術の開発や販路開拓をどのように行ったかなど）
- ・取組に必要な各経費の説明（経費ごとに何を行うためにかかった経費であるか分かるよう記載）

※2月終了予定の方は終了した前提でご記入ください。

(例)〇〇を導入した。～できた。

・写真やデータを挿入するなど、わかりやすく記載してください。

・県内に複数の事業所を有する場合であって、本事業において設備等の導入を行う場合は、設備等を設置する事業所が分かるよう記載してください。

(7) 生産性・付加
価値向上に向
けた今後の取
組予定
(補助期間を含
めた3年程度
の取組予定)

・本事業の取組を踏まえ、今後、自社の生産性・付加価値向上に向けてどのように取り組んでいくか、具体的に記載してください。

(記載イメージ)

- ・1年後：~~~~
- ・2年後：~~~~
- ・3年後：~~~~

(8) 事業実施によ
る効果

【生産性】

本補助事業で行った取組についての効果を具体的（できるだけ数値も含めて）に記載してください。

(例)

- ・取引先からの受注拡大につながり、売上高が前期比〇％、営業利益が前期比〇％増加する見込み
- ・機械の導入により、作業効率が〇％向上した
- ・取組により生産性が〇％向上し、〇〇出来るようになった
- ・省力化により〇円コスト削減が図れた 等々

※上記は例示のため簡単に記載していますが、実際に記載いただく内容は、より具体的な内容としてください。

※取組が終了したばかりで具体的な効果が出ていない場合は、見込んでいる効果の内容を記載してください。

※2月終了予定の方は終了した前提でご記入ください。

(例)〇〇を導入した。～できた。

【農林水産業や観光業など本県経済への波及効果】

- ・本事業の取組を通じた農林水産業や観光業等の県内経済への波及効果を、具体的に記載してください。
- ・効果については、できるだけ定量的（数値で測ることができる）に記載してください。

<p>(9) 事業スケジュール（補助期間）</p>	<p>【事業実施予定期間（補助期間）】 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に実施したスケジュールを具体的に記載してください。 ・実績報告書の実施期間と合致させてください。 ・期間が令和 6年3月22日～令和7年2月28日の間に収まっているか確認してください。 <p>（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○月 発注 ○月 納品・試運転 ○月～○月 試作品の製作 ○月～ テスト販売開始 ○月～○月 販路開拓・展示会出展 ○月 支払い
<p>(10) 今回申請する事業と同一事業での補助事業の応募状況</p>	<p><input type="checkbox"/>無 <input type="checkbox"/>有</p> <p>（事業名： テーマ：</p> <p>※申請日以降に採択された事業がある場合は、事業計画書を提出すること。</p>

※記載スペースが足りない場合には、追加して記載してください。

今回、行った事業について、「食品関連製造業生産工程自動化・省力化等支援事業」以外に申請したものがあれば「有」を選択してください。（基本的には、「無」の選択を想定しています。）

